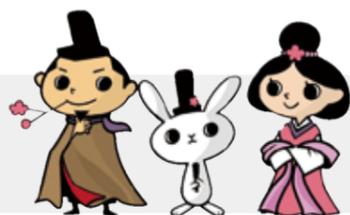


新年度予算を総チェック



質問:市長と語る会をどのように再開するのか？

回答:開催形式含め、コロナ禍後にふさわしい方法を検討しています。



質問:市庁舎内のATMが撤去された理由は？

回答:金融機関の維持費によるものです。



質問:ふるさと納税の目標額は今年度ベースを見込んでいるのか？

回答:総合戦略に掲げる10億円を目標として維持しています。



質問:まほろば号の一部区間の運賃を市内・市外で分ける話が以前あったが今回は？

回答:実現には種々のハードルがあったことから今回の予算では考慮していません。

まほろば号

質問:子どもの居場所づくり・シングルマザー支援事業について事業者と連携することだがどのような柱だとなるのか？

回答:子ども家庭センターを設置し、事業者からの提案を受ける形となります。事業者とも細かく連携して運営を図ります。



質問:免許返納者に交通ICカードを渡しているが、返納後の生活形態と代替交通手段についての調査は？

回答:調査は未実施ですが、本事業に対してのアンケートを実施しています。



質問:国分・坂本から県道112号への渋滞についての調査は？

回答:渋滞改善に向けて測量費を計上しています。



坂本交差点

質問:中心市街地活性化の取り組みをどう進めるのか？

回答:五条周辺、市内各駅の都市機能の調査をすでにしています。また、庁内での各種勉強会の結果を今後ビジョン会議にて取りまとめながら検討します。

質問:バリアフリー基本方針検討協議会をどのように作るのか？

回答:協議会規則をまず作り、その後協議会を立ち上げる予定です。



西鉄五条駅周辺

質問:すくすく号はいつ新しくなるのですか？

回答:車の納期に時間がかかる可能性を心配していますが、令和5年12月の車検前までの新調を予定しています。



移動図書館すくすく号

令和5年度の一般会計予算は 289億2,700万円

予算特別委員会にて一般会計、所管常任委員会にて特別会計・企業会計の当初予算の審査を行い、3月23日の本会議において、多数の賛成をもって原案のとおり可決されました。

会計区分	本年度の予算	前年度の予算	比較
一般会計	289億2,700万円	290億3,684万円	1億 984万円 減額
4 特別会計	144億8,350万円	146億3,820万円	1億5,470万円 減額
2 企業会計	45億3,734万円	52億6,353万円	7億2,619万円 減額
総計	479億4,784万円	489億3,857万円	9億9,073万円 減額

4特別会計：国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計
2企業会計：水道事業会計、下水道事業会計

当初予算のココに注目！

令和5年度の予算審議の中で、委員の関心が高かった内容をピックアップしました！

●市内一斉避難訓練について

令和4年度に市内一斉避難訓練が初開催されました。令和5年度も同額の予算が計上されています。近年、全国的な課題となっている防災について、前年度の経験を踏まえ、充実した避難訓練が行われるのか注目です。

質問:訓練後に自治会へ配布された備蓄品の内容に差があったようだが？

回答:消費期限が迫った市の備蓄品を自治会からの参加者見込み数をもとに提供しました。

質問:今後も備蓄品は消費期限によって配布するのか？

回答:要望があればイベントや子ども食堂、もちろん避難訓練にもお出しすることを考えています。

質問:コミュニティ無線が聞こえづらかったようだが？

回答:屋外の放送なので気候や天候に左右されます。防災メールやSNSなど数ある情報発信ツールの一つと考えています。音声ボリューム含め、事前検討していく予定です。

質問:コミュニティ無線は、昨年の反省を踏まえて、手順の問題として調整していくけれども、現時点では物理的な対策に予算をかける予定ではないのか？

回答:その予定ですが、放送だけでなく防災メールやdボタン等緊急時の連絡手段についても啓発していきます。